

# 化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m <sup>2</sup> )	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	急性骨髄性白血病
治療法	ダウノマイシン+キロサイド (DNR+Ara-C) 併用療法

	1	2
抗癌剤・商品名	ダウノマイシン	キロサイド
規格	20mg	20mg
一般名	ダウノルビシン	シタラビン
一日投与量(規定)	40mg/m <sup>2</sup>	100mg/m <sup>2</sup>
患者情報から算出した一日投与量	<b>60.04 mg</b>	<b>150.11 mg</b>
実際の投与量	<b>60 mg</b>	<b>150 mg</b>
	<b>40 mg/m<sup>2</sup></b>	<b>99.9 mg/m<sup>2</sup></b>
投与日	day1~3	day1~7
1クール期間	28日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施	

<b>ダウノマイシン総投与量限界</b> (最大25mg/kg)	
<b>累積投与量</b>	<b>1250 mgまで</b>

適応基準	急性骨髄性白血病
推奨経口剤	○このレジメンは高度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 イメド: 1日目(点滴開始前)125mg、2日目,3日目: 80mg/日
禁忌	1.心機能異常又はその既往歴のある患者 2.本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者
中止基準	治療開始前の血清ビリルビン値2.0mg/dL以上、血清クレアチニン値2.0mg/dL以上は投与不可 (JALSG AML 201試験の除外基準に準拠)
副作用	<p>●<b>ダウノマイシン</b></p> <p><b>重大</b> 1.心筋障害、心不全 2.骨髄抑制 3.ショック 4.ネフローゼ症候群</p> <p><b>その他</b> (5%以上または頻度不明)心電図異常、頻脈、発熱、発疹、AST(GOT)、ALT(GPT)、Al-P上昇、黄疸、潰瘍性口内炎、食欲不振、悪心・嘔吐、脱毛、倦怠感、頭痛、眩暈、悪寒、呼吸困難 (0.1%~5%未満)BUN上昇、蛋白尿</p> <p>●<b>キロサイド</b></p> <p><b>重大</b> 1.骨髄抑制(汎血球減少、貧血、白血球減少、血小板減少、網赤血球減少、巨赤芽球様細胞の発現) 2.ショック 3.消化管障害(消化管潰瘍、出血、好中球減少性腸炎) 4.急性呼吸促進症候群、間質性肺炎 5.急性心膜炎、心のう液貯留 6.中枢神経系障害(脳症、麻痺、痙攣、小脳失調、意識障害)</p> <p><b>その他</b> (10~20%未満)悪心・嘔吐、食欲不振 (5~10%未満)腹痛・下痢 (5%未満)発疹、口内炎、倦怠感、頭痛、肝障害、発熱 (頻度不明)脱毛、有痛性紅斑、腎機能異常、結膜炎、血栓性静脈炎</p>
備考	ダウノマイシンの累積投与量は25mg/kgを超えないこと

# ダウノマイシン+キロサイド併用療法 観察記録①

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬( )		
医師	<b>指示医師:</b> <b>ダウノマイシン</b> (                    mg ) 一般名(ダウノルピシン) <b>キロサイド</b> (                    mg ) 一般名(シタラピン)		<b>抗癌剤用量</b> 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の 薬剤の変更・追加	
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与 開始時間   調剤   実施	
投与指示	本体	側管①	側管②		
	生食250mL		ルートキープ用		
	生食100mL +ラモセトロン1A +デカドロン 3 A		30分かけて点滴【200mL/h】		
	テルモ生食1000mL +キロサイド		24時間かけて点滴【42mL/h】		
	生食100mL+ダウノマイシン		30分かけて点滴【200mL/h】 ※キロサイドと同時に開始		
前投薬開始24時間後翌日分指示へ移行					
バイタル	項目	投与前	ダウノマイシン 投与中	●穿刺部位 <input type="checkbox"/> 中心静脈 <input type="checkbox"/> リザーバー(逆血 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し) ●穿刺針 <input type="checkbox"/> 中心静脈 <input type="checkbox"/> リザーバー穿刺針22G ( <input type="checkbox"/> 16mm <input type="checkbox"/> 19mm <input type="checkbox"/> 25mm )	サイン
	体温				
	脈拍				
	SpO <sub>2</sub>	/	/		
観察	呼吸困難			●穿刺部位 <input type="checkbox"/> 中心静脈 <input type="checkbox"/> リザーバー(逆血 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し) ●穿刺針 <input type="checkbox"/> 中心静脈 <input type="checkbox"/> リザーバー穿刺針22G ( <input type="checkbox"/> 16mm <input type="checkbox"/> 19mm <input type="checkbox"/> 25mm ) 看護記録	サイン
	紅斑・発疹				
	悪寒				
	疼痛				
	嘔気				
	嘔吐				
アクシデント (過敏反応、不整脈、血管外漏出等)					

# ダウノマイシン+キロサイド併用療法 観察記録②③

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日 \_\_\_\_\_ クール \_\_\_\_\_ 回目 \_\_\_\_\_ 施行前内服薬( \_\_\_\_\_ )

医師	<b>指示医師:</b>	<b>抗癌剤用量</b>	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加		
	ダウノマイシン( _____ mg ) 一般名(ダウノルビシン) キロサイド( _____ mg ) 一般名(シタラビン)	計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由			
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間	調剤	実施

本体	側管①	側管②			
前日指示分終了後開始(キロサイドおよび本体用生食は残液があっても24時間で更新すること)					
投与指示	生食250mL【更新】 ※ルートも新しいものに更新すること		翌日の前投薬開始まで ゆっくりキープ ※クランプ可		
	生食100mL + デカドロン 3 A		30分かけて点滴【200mL/h】		
	テルモ生食1000mL + キロサイド		24時間かけて点滴【42mL/h】		
	生食100mL + ダウノマイシン		30分かけて点滴【200mL/h】 ※キロサイドと同時に開始		
本日前分投薬開始24時間後翌日分指示へ移行					

バイタル	項目	本体更新前	ダウノマイシン投与中	● 穿刺部位 <input type="checkbox"/> 中心静脈 <input type="checkbox"/> リザーバー(逆血 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し)	サイン
	体温			● 穿刺針	
	脈拍			<input type="checkbox"/> 中心静脈	
	血圧	/	/	<input type="checkbox"/> リザーバー穿刺針22G ( <input type="checkbox"/> 16mm <input type="checkbox"/> 19mm <input type="checkbox"/> 25mm )	
観察	SpO <sub>2</sub>			看護記録	サイン
	呼吸困難				
	紅斑・発疹				
	悪寒				
	疼痛				
	嘔気				
	嘔吐				

アクシデント  
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)